

ペット法塾
平成25年度 動物行政に関するアンケート

【対象期間:平成25年4月1日～平成26年3月31日】

I. 収容・譲渡・殺処分

市が県に委託している等の場合はその旨ご記入ください。

--

①平成25年度の犬猫の収容・譲渡・処分件数を表中の区分けに従いご記入ください。

犬		幼犬	成犬	合計
引取り	所有者からの引取り数			
	所有者不明の引取り数			
捕獲	捕獲数			
返還	上記3項目のうちの返還数			
負傷収容数	負傷収容数			
	負傷収容数のうちの返還数			
譲渡	譲渡数			
殺処分	a. 収容中死亡数			
	b. 負傷動物の安楽死数			
	c. 殺処分数(上記収容中死亡と負傷動物の安楽死を除いてください。)			
	殺処分数(上記 a. b. c) 合計			

猫		幼猫	成猫	合計
引取り	所有者からの引取り数			
	所有者不明の引取り数			
捕獲	捕獲数			
返還	上記3項目のうちの返還数			
負傷収容数	負傷収容数			
	負傷収容数のうちの返還数			
譲渡	譲渡数			
殺処分	a. 収容中死亡数			
	b. 負傷動物の安楽死数			
	c. 殺処分数(上記収容中死亡と負傷動物の安楽死を除いてください。)			
	殺処分数(上記 a. b. c) 合計			

補足・コメント欄(自由記入)

--

II. 行政の所有者からの引取り制限(法35条、付帯決議)

①犬猫の持込みに対して窓口で引取り拒否、指導を行っていますか？(○を付けてご選択ください。)

はい いいえ

② 具体的な指導内容についてご記入ください。

③ 引取り拒否件数・頭数をご記入ください。

犬()件 ()匹
猫()件 ()匹

.....
 集計なし

引取り拒否の理由と件数について

④ 下記理由により引取りを拒否した件数/頭数をご記入ください。

	引取り拒否理由	犬		猫	
		件数	匹	件数	匹
1	飼養が困難であると認められない。				
2	譲渡先を見つけるための取組を行っていない。				
3	駆除目的に捕獲された飼い主のいない猫(野良猫)。				
4	都道府県等からの繁殖を制限するための処置に関する指示に従っていない。				
5	*引取りを繰り返し求める者からの持込み				
6	犬猫繁殖業者				
その他理由、またはコメント・補足欄として下にご記入ください。↓					

⑤ 動物の持ち込み者に身分証を提示させていますか。

はい いいえ

⑥ 持ち込み者の個人情報をデータベース化していますか。

はい いいえ

⑦ 犬猫をやむをえず引取った時の理由

III. 所有者不明の犬猫について(遺失動物)

遺失物法による公告(手続、14日間)に関する質問

① 遺失物法の公告をしていますか。

はい いいえ

② 14日間の公告をしていますか。

はい いいえ

③ 公示期間経過後の扱い

a. 収得者へ引渡

() 件

b. 行政で譲渡

() 件

c. 行政で殺処分

() 件

④ 遺失物法によらない殺処分をしていますか。

はい いいえ

⑤ 所有者不明の犬猫は遺失物法が適用されますか。 適用される 適用されない

狂犬病予防法では90日以内の犬は狂犬病の免疫があるので対象外とされています。狂犬病予防注射を受けている成犬は免疫があり狂犬病予防法の対象外とする意見があります。

⑥ 狂犬病予防注射を受けた犬か否かをチェックしていますか。 している していない

⑦ 狂犬病予防注射を受けている犬も殺処分をしていますか。 はい いいえ

⑧ 公告の方法について番号を選択してください。（複数回答可）

- ホームページ
- 警察などによる広告
- 近隣行政や機関への広告
- その他 ()

⑨ 収容後何日で殺処分していますか？

	幼犬	成犬	幼猫	成猫
捕獲				
所有者による持込み				
所有者不明				
傷病・負傷				

動物の所有者がいるときは、行政が、処分(殺処分を含む)することは、動物の所有者の所有権があり、所有者の動物の侵害となると考えられます(動物横領、器物損壊罪、動物殺傷罪)。

⑩ 殺処分後に飼い主が現れたことはありますか？
はい () 件
いいえ

⑪ 所有者から告訴されたことはありますか。
ある () 件
ない

⑫ 損害賠償をしたことはありますか？
ある () 件
ない

殺処分について、所有犬猫の引取禁止、所有のない猫は引取禁止、やむなく引取をした犬猫は譲渡等をして殺処分ゼロをめざすとしています。

⑬ 愛護団体等への譲渡委託数 犬()匹 猫 ()匹

⑭ 直接里親へ直接譲渡した数 犬()匹 猫 ()匹

譲渡の取組内容

⑮ 直接譲渡会を実施していますか？ している していない

⑯実施している場合の回数 月回数 () 回
年回数 () 回

⑰インターネットの活用をしていますか。

↓具体例をご記入ください。(HP, facebook, twitter 等)

している ()

していない

⑱環境省の「収容動物検索情報サイト」に参加していますか。 している していない

⑲その他、殺処分頭数をゼロに近づけることを目指して行っていることがあればご記入下さい。

IV. 地域猫(付帯決議8項、野良猫、地域猫)

所有猫(動物愛護法35条)も野良猫(所有者のいない猫、法律の解釈運用の付帯決議)も行政が引取ってはいけなことが引取行政の基本となりました。

野良猫は、不妊去勢手術を施し、地域住民の同意の下に管理する地域猫対策により、官民挙げて取り組むこととされました。

不妊去勢

①不妊去勢について費用支援をしていますか。

している 管轄下にしている市町村がある していない

②避妊去勢をして猫餌やりをする人、グループを支援していますか。

している 管轄下にしている市町村がある していない

③その他の取組内容があれば記入下さい。

地域猫について

④地域猫として行政が把握している数をご記入ください。 () 箇所
猫の数 () 匹

把握している地域猫について成果の内容

⑤避妊去勢の数 () 匹

⑥避妊去勢が完了した地域猫の場所の数 () 箇所

⑦地域猫の場から避妊去勢した猫が亡くなり地域猫が消滅した場所の () 箇所

⑧行政が地域猫として設定をした場所の数 7 () 箇所

⑨ 猫餌やり活動(民間)と、官民共同で、避妊去勢と地域猫の実現に取り組んでいる事項があれば記載してください。

V. 定点回収(ゴミ集め)、捕獲器貸出

① 貴自治体及び、関係諸団体にて猫の駆除のために捕獲器(保護器と呼んでいるもの含む)の貸出しを行っていますか。

行っている 管轄下で行っている市町村がある 行っていない

② TNR(不妊去勢)目的等のために貸し出しを行っていますか。

行っている 管轄下で行っている市町村がある 行っていない

③ 定時定点回収を行っていますか。(1日3カ所であれば3回と数えて)

はい 犬 のべ() 回 () 匹
猫 のべ() 回 () 匹

いいえ

④ 捕獲器(保護器と呼んでいるもの含む)により捕えられた猫を引き取りましたか。また、殺処分した例はありましたか？

はい () 匹引取 内殺処分() 匹

いいえ

⑤ TNR活動による耳先カット(避妊去勢手術済の印)のある猫を引き取りましたか。また、殺処分しましたか？

はい () 匹引取 内殺処分()

いいえ

VI. 動物取扱業者

① 動物取扱業者は管轄下にありますか。 はい いいえ

「はい」と回答の場合、以降の質問に回答ください。「いいえ」の場合はVII. 公的シェルターに関する質問にお進みください。

② 管轄下の動物取扱業者の登録数もしくは施設数を記入願います。

登録数 () 施設数 ()

③ 動物取扱業者へ現場に赴いて調査した調査した件数はのべ何件ですか？
(定期見回り、指導訪問等も含む)

() 回

④ 動物取扱業者への苦情件数はのべ何件ですか。 () 件

⑤ 改善が必要な指導対象動物取扱業者数と、のべ指導回数は何件ですか。
対象業者数 () 件 ・ 指導総数 () 回

⑥ 動物取扱業者の不適正飼養についてどんな種類がありましたか。(複数回答可)
該当箇所に○を付けてください。

- 臭い、騒音
- 餌、水を与えない
- 糞尿の掃除がされず不衛生
- 病気やケガの治療がなされていない
- 不適切な大きさのケージ、またはケージの大きさに対し多すぎる犬猫が詰め込まれている
- ケージに入れっぱなしである。
- 台帳管理が不適切
- その他 ()

⑦ 動物取扱業者等の不適正飼養等に対して行政処分の回数と内容について。

行政処分回数 () 回

⑧ 内容(処分理由と内容の要旨)をご記入ください。

VII. 公的シェルターの設置、保護について

① 公的シェルターの設置(付帯決議11項)がありますか。
(愛護センター内で長期にわたり犬猫を譲渡の為に保護する場合も含まれます。)

ある ない

② 譲渡ができなかった犬猫を行政シェルターで保護をしていますか。 はい いいえ

③ シェルターで預かった犬猫。(平成25年度)

犬 () 匹 ・ 猫 () 匹

④ その他の動物保護の取組があればご記入下さい。

VIII. 財政支援

国は、都道府県等に対し、行政の引取りに関し、費用の一部を補助することができる、として予算措置をとることができます(35条8項)。

目的は、行政の引取りを制限し、避妊去勢の費用を負担し、地域猫として生かすため、またやむなく引取った動物を生かし、また譲渡のための費用など動物を生かすための補助金を国庫から支出する制度です。

① 財政支援を受けていますか。 はい いいえ

② 支援金は何に使っていますか。

IX. 災害時のペット同行避難

① 東北大震災や各地被災が発生する中で、下記質問にご回答下さい。

同行避難を認めていますか。 はい いいえ

架設住宅への同行入居を認めていますか。 はい いいえ

復興住宅への同行入居を認めていますか。 はい いいえ

コメント・補足欄(自由記入)

以上